

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	次呂久 成崇(沖縄・平和)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 平得大俣の陸上自衛隊配備計画をめぐり、新たなゲートが隣接する開南集落側に設置される計画が市民団体による情報公開請求で石垣市から入手した施設利用計画図で判明した。県は陸自配備計画について、「政府に対して丁寧な説明を行うとともに配備スケジュールありきで物事を進めることがないよう求めていく。」と幾度となく県議会で答弁している。今回の件も含め、県のこれまでの対応と見解について伺う。</p> <p>2 総務財政について</p> <p>(1) 県は国に対し、2021年度の沖縄振興予算3000億円台の確保を要請している。市町村からの要望予算額及び意見・要望について伺う。</p> <p>(2) 沖縄振興予算の減額が続いているが、次期沖縄振興計画の中身と財源をどのように確保していくのかといった計画の進捗状況が分かりにくい。取組状況について伺う。</p> <p>(3) 2019年度の県税収入額が復帰後過去最高となったことが報じられた。しかし新型コロナウイルスの影響で今年度の県税収入額は減額する見通しだが現状と対策について伺う。</p> <p>(4) 地方たばこ税の歳入額状況とたばこ税の一部を活用した分煙環境整備について県の見解を伺う。</p> <p>3 観光行政について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスの影響で県観光産業は大きな影響を受けている。直近の8月の入域観光客数は対前年同月比で過去最大の減少数となっている。今後の入域観光客数、観光収入額等の目標値と計画について見解を伺う。</p> <p>(2) これからの沖縄観光の在り方について、感染症の防疫体制の徹底と観光客の受入体制の構築が求められる。従来の入域観光客数の目標ではなく安心・安全で観光を楽しむ体制づくりが喫緊の課題と考えるが県の見解を伺う。</p> <p>4 離島振興について</p> <p>(1) 運休中の離島航空路線の再開に向けた取組状況について伺う。</p> <p>(2) 第一航空が県に損害賠償を求める訴訟について状況を伺う。</p> <p>5 農林水産行政について</p> <p>(1) 石垣漁港内の施設整備について、照明灯や陸電施設の整備は地元要望や漁港施設利用状況等を確認し、適切に対応するという事であった。その後の漁業従事者や漁協との協議・取組について伺う。</p> <p>(2) 石垣漁港内のビット(係留柱)が不足しているため、これまで船主ら関係者が独自でアンカーを設置している状況が続いている。ビット整備について利用者から求められているが対策について伺う。</p> <p>(3) 漁港内の放置船について、以前からその危険性が指摘されているが現状と課題、対策等について伺う。</p> <p>(4) 沖縄漁業基金事業の台湾漁船等対策について、目的と各事業の直近5年間の実績と課題について伺う。</p> <p>(5) 外国船操業等調査・監視事業について、事業実施者は当該事業を実施するため第三者を選定して実施することができるが、その選定する基準及び現状と課題について伺う。</p>			

- (6) 海底清掃事業について、事業の内容と現状・課題について伺う。
- 6 保健・医療行政について
- (1) 新型コロナウイルス感染症の県立病院の対応状況と課題について
- ア コロナ病床の確保状況について伺う。
- イ コロナ患者受入れの実施状況について伺う。
- ウ コロナ病床確保による病院経営の影響と政府の新型コロナウイルス患者受入れ医療機関に対する支援策の詳細と対応について伺う。
- (2) 新型コロナウイルス感染者が使用する医療機器が不足している。病床の隔離のみならず、人工呼吸器や心電モニター、血圧計等の医療機器を一般患者とは別に使用しないといけない。病床の効果的な運用等によるコロナ以外の医療の両立について、現状と課題について伺う。
- (3) 今後の第3波、第4波に備え離島の病床の増床、医師及び看護師、コ・メディカルの配置は重要である。県立病院経営の赤字原因の一つとして人件費率が指摘され、宮古・石垣でも人件費及び人員を削減するよう求められているようだが、もともと離島では人材不足の現状で新型コロナウイルス感染症の対応も含め現場ではぎりぎりの医療提供体制となっている。県の対策等について見解を伺う。
- 7 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	比嘉 京子(沖縄・平和)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄振興について</p> <p>(1) 沖縄振興特別措置法延長の必要性について県の認識を問う。</p> <p>(2) 菅義偉新総理は「沖縄振興と基地はリンクする」との認識を示しているが、県はどう捉えているか。基地返還アクションプログラムを作成し国に実行を求め、振興策からの脱却を目指すのか。</p> <p>2 米軍基地と沖縄経済について</p> <p>翁長前知事は「米軍基地は沖縄経済発展の最大の阻害要因である」と明言していた。米軍基地の存在によって社会資本整備の遅れ、土地利用・都市機能上の制約など様々な阻害要因が今なお続いている。「誇りある豊かさ」を取り戻すために経済的損失を可視化し、県内外に発信すべきと考える。</p> <p>(1) 土地利用、空域・海域の制限による損失について伺う。</p> <p>(2) 基地による交通渋滞の損失について伺う。</p> <p>(3) 基地対応にかかる年間の県執行部職員の人件費及び基地問題に関連する議会等の費用について伺う。</p> <p>(4) 戦後75年、基地が本県経済成長に及ぼす影響をどのような指標で把握しているか伺う。</p> <p>(5) 既に返還された米軍基地及び返還予定米軍基地による経済効果から、本県は米軍基地があることによって生じる年間損失額はどれくらいか。</p> <p>3 下地島空港の平和利用について</p> <p>下地島空港の軍事利用の動きは繰り返されてきた。1971年には日本政府と琉球政府の間で下地島空港を軍事利用しないことが「屋良覚書」で取り決められた。この有効性を確認したい。</p> <p>4 新型コロナウイルス対応について</p> <p>(1) 感染防止と経済活動の両立が求められている。県の両立に向けた施策を伺う。</p> <p>(2) 県立病院ではコロナ病床などの確保のため、全県立病院では4月から7月までの間で入院収益、外来収益の合計で約23億5400万円(対前年度比14%)の減収となっている。支援策を伺う。</p> <p>(3) 学校が臨時休校中、放課後児童クラブは密の状態で開催されている。早急に市町村と連携し、広々とした学校等に放課後児童クラブの設置を進める必要があると考える。</p> <p>(4) 臨時休校の解除後における学習指導(年間授業時数)の在り方について、文科省の方針にのっとり本県においても学校裁量による弾力的な編成が求められると考えるがどうか。</p> <p>5 「首里城火災に係る再発防止検討委員会」の中間報告が出されている。再発防止策について伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新型コロナウイルス感染症の影響と対策について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 県立病院の収益や患者数への影響はどうか。</li><li>(2) 市町村国保の診療費への影響はどうか。</li><li>(3) 医療機関や高齢者施設で定期的にPCR検査を実施すべきである。県の対応を問う。</li><li>(4) 県は、無症状の濃厚接触者を含めたPCR検査を、地域の診療所やクリニックで実施できるよう拡充した。事業概要と期待する効果について問う。</li><li>(5) 「沖縄県女性就業・労働相談センター」への相談状況を問う。</li></ul> <p>2 辺野古新基地建設問題について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 琉球セメント安和鉱山から埋立土砂が搬出されているが、県の立入調査によって、森林法で定める林地開発許可の手続がない違法行為であることが明らかになった。県の対応を問う。</li><li>(2) 鉱業法では、鉱業出願があったときには、国は県と協議をすることが定められている。安和鉱山に関しての協議内容を問う。</li><li>(3) 国指定天然記念物「塩川」や周辺海域に赤土汚染が発生しているが、安和鉱山の開発が原因か。県の対応を問う。</li></ul> <p>3 那覇軍港移設問題について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) これまで政府から移設予定先の軍港機能について説明はあったか。</li><li>(2) 浦添西海岸に残る自然環境について県の評価を問う。</li><li>(3) 那覇港の将来像を描く長期構想・港湾計画の改定は、コロナ後の社会を見据えた視点が重要ではないか。</li></ul> <p>4 特別支援教育について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 「自閉症・情緒障がい特別支援学級」の現状と、県の基本方針を問う。</li><li>(2) 授業や学校生活を補助する「特別支援教育支援員」の体制を問う。</li></ul> <p>5 離島航空路再開について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 粟国、波照間、多良間の航空路線再開に向けた進捗状況を問う。</li></ul> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	上里 善清(沖縄・平和)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 辺野古埋立変更申請について 4月21日、沖縄防衛局から、公有水面埋立法に基づき、大浦湾における地盤改良工事の追加等に伴う埋立変更承認申請書を沖縄県に提出した。新型コロナウイルス感染症対策に追われている中でどさくさに紛れて提出することに沖縄に対する国の姿勢は常識を逸脱しており、まさに沖縄に寄り添う言葉とは裏腹である。知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 米軍那覇港湾施設の移設について 米軍那覇港湾施設は長期にわたり遊休化している。米軍の物資輸送において、沖縄にある他施設において十分事足りているものであり、新たに軍港を造る必要があるのか甚だ疑問である。知事の見解を伺う。</p> <p>(3) SACO見直しについて 1974年、日米トップの日米安全保障協議委員会(2プラス2)が復帰の目玉として「移設条件付き全面返還」に合意した。しかし、1995年少女暴行事件を契機に沖縄の基地負担軽減を名目に2プラス2の下に設けられたのがSACO(日米特別行動委員会)である。米軍基地返還の県民世論の中、「基地負担軽減」を装い日米政府が示したのが「移設条件付き返還」、戦後も復帰後も一貫する在沖米軍基地の維持強化政策にほかならない。県民の民意とかけ離れたSACO合意の見直しが必要だと思うが知事の見解を伺う。</p> <p>2 米軍の新型コロナウイルス対策について 在沖米軍基地の新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、施設提供者である政府の責任において実施し、県や基地所在市町村、住民、現場に負担を転嫁することがないように、以下の6点について伺う。</p> <p>(1) 米軍専用施設・区域に移動・到着する全ての米軍関係者、並びに施設・区域外(民間地域)に居住する米軍関係者にPCR検査の義務づけについて</p> <p>(2) 民間地域に居住する米軍関係者の市町村ごとの人数、また、PCR検査の実施について</p> <p>(3) 無症状者の健康観察等、感染防止対策については、全ての施設・区域内において実施することについて</p> <p>(4) 基地従業員全員のPCR検査の実施について</p> <p>(5) コントラクター(契約業者)の被用者として、施設・区域内で働く県民の行政検査の実施について</p> <p>(6) 契約業者の中で軍属の地位を有しない外国人については、日米補足協定に基づきその数や居住実態を把握し、これらの感染防止対策の実施について</p> <p>3 次期沖縄振興計画について</p> <p>(1) 大型MICE施設の現在の取組について伺う。</p> <p>(2) 東海岸サンライズベルト構想の内容と取組について伺う。</p> <p>(3) 中城湾港の整備について伺う。</p> <p>(4) 鉄軌道の導入について伺う。</p> <p>(5) SDGsの取り組みについて伺う。</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	玉城 武光(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 台風9号、10号による農作物等の被害額と支援策について伺う。</p> <p>(2) 高温、台風等の来襲での葉野菜類の生産は厳しい。高度な環境制御技術により計画的に安定生産が可能な施設等の整備を強力に推進すべきではないか。</p> <p>(3) 沖縄型植物工場の実証実験の成果と課題について伺う。</p> <p>(4) 農林水産物の価格安定策と農漁業生産者の経営安定対策等の施策を伺う。</p> <p>(5) 農業研究センター、病害虫防除研究所などの専門職員の養成や研究体制の拡充について伺う。</p> <p>(6) 沖縄型つくり育てる漁業、水産資源の持続的利用を目指した資源管理型漁業について伺う。</p> <p>(7) 水産海洋技術センターの専門職員の養成や研究体制の拡充と海洋観測による漁場開発の成果と課題を伺う。</p> <p>(8) 沖縄県地産地消推進計画の概要と他産業との連携について伺う。</p> <p>2 米軍基地問題について</p> <p>(1) 米軍訓練水域・空域の返還について伺う。</p> <p>(2) 米軍新基地建設の辺野古大浦湾埋立は水産資源に影響する。沿岸漁業の漁獲量の推移を伺う。</p> <p>(3) 辺野古大浦湾埋立工事に使う海砂採取や土砂の海上運搬などは水産物資源に影響しないか。見解を伺う。</p> <p>3 自然災害に強く、安全で住みよい県土づくりについて</p> <p>(1) 風水害、地震などの自然災害に備える体制構築について伺う。</p> <p>(2) 地震防災緊急事業五箇年計画に想定される地震被害と対策の計画について伺う。</p> <p>4 コロナ禍による休業・倒産・雇用・失業などの実態と経済支援対策を伺う。</p> <p>5 最低賃金について</p> <p>(1) 全国の状況と沖縄地方最低賃金審議会の答申を問う。</p> <p>(2) 沖縄県労連が行った最低生計費試算調査の概要を問う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	翁長 雄治(ていーだネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 児童相談所について (1) 保護基準となるものは何か伺う。 (2) 一時保護された後、保護継続もしくは退所についての基準は何なのか伺う。 (3) 一時保護された児童の保護者との関わり方について伺う。</p> <p>2 新型コロナウイルス禍の中、大学進学したものの対面で授業が行えずいまだに大学所在地での新生活を送っていない県内学生がいる。しかしながら、4月以降家賃は発生し続けている。本県として対応する考えがないか伺う。</p> <p>3 座間味浄水場について今後のスケジュールを伺う。</p> <p>4 これまでの沖縄振興計画の総括について、本県の見解を伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	崎山 嗣幸(沖縄・平和)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 平和行政について

#### (1) 全国戦災史実調査報告書について

国は、「全国戦災史実調査報告書」から沖縄の戦災記録を抜け落としている。沖縄戦は、熾烈な戦場となり、約二十数万人の貴い命が犠牲となった。この実相が、国の刊行物である歴史資料から、沖縄県だけ欠落させることは許されてはならない。戦後75年を節目に解決すべきである。県は何度か要請しているが、国の対応と進捗を伺う。

#### (2) 第32軍司令部壕の公開について

沖縄戦で首里城は日本軍が第32軍司令部壕を地下に構築したことにより、米軍の標的になり、首里城は焼失し、一帯は壊滅状態となった。その後首里城は戦争の復興の象徴として再建されたが今回焼失した首里城は、平和を創造する理念の下再建されるべきと考える。あわせて、この首里城の地下にある第32軍司令部壕は、沖縄戦の実相を語り、平和を追体験する戦争遺跡として保存、公開すべきである。県の考え方を伺う。

### 2 那覇軍港の浦添移設について

那覇軍港は、1974年日米安全保障委員会で復帰の目玉として「移設条件付返還」が合意されてから46年の月日が経った。那覇軍港は、ベトナム戦争時に兵員、物資輸送の拠点となり、原潜入港でコバルト60が海を汚染した。復帰後は、湾岸戦争で軍事物資が集積し、海外の戦争と直結する軍港となった。しかし、2002年の35隻入港以降は、遊休化状態となっている。2013年牧港補給基地の移転が合意され、2024年以降は海兵隊の海外移転で全面返還の計画である。明らかに状況は変化している。軍事上、後背地がなくなるのに軍港がやってくる計画は意味を持たないのではないか。2020年8月、防衛局は軍港の位置を浦添埠頭の南側にする案は、選択することはないと示し、その後浦添市の松本市長は、これまでの主張を一転し、北側案を表明してから動きが出てきている。那覇軍港は、すでに遊休化している。軍港を固定化し、機能強化や自然破壊の観点から那覇軍港の早期無条件返還を求め、以下伺う。

(1) 移設先軍港の面積、水深等機能と役割の内容を伺う。

(2) 那覇港湾移設協議会における配置案、北側案、南側案の評価の内容を伺う。

(3) 軍港の配置は民港の港湾計画の方向性が定まってから協議に入るようだが、港湾計画全体のスケジュールを伺う。

(4) 軍港予定地はサンエーパルコの真正面に当たり、遠浅が広がり、絶景の海岸である。ウミガメ、カニ、エビ等が生息し、外洋のサンゴ礁など生物多様性の高い海域である。環境保全の立場から見解を伺う。

(5) 県は、軍港移設の是非の民意をどのように酌み取ろうとしているか伺う。

### 3 尖閣諸島周辺の漁業権益について

尖閣諸島沖で海上保安庁の巡視船と中国漁船が衝突してから、10年がたった。その後、中国公船の領海侵入、台湾漁民の進出によって、小規模零細な沖縄の漁業者は漁場から締め出された。沖縄の漁業者は、外交問題に振り回されることなく、安全操業できる海域にしてほしいと求めている。以下の問題点を伺う。

(1) 中国漁船は、尖閣諸島を含む北緯27度以南の協定水域で、日中漁業協定及び外務大臣書簡で自由操業が認められ、アジ、サバ類を対象に巻き網漁業の操業をしている。尖閣諸島周辺での中国漁船の操業を認めているのは、日本政府であり、この日中漁業協定の見直しや大臣書簡を破棄することが沖縄の漁業者の安全操業を守ることになる。県は、

政府に漁業権益を守る外交を求めるべきではないか伺う。

- (2) 沖縄の漁業者は、日本政府によって日台漁業協定が県民の頭越しに交わされ、クロマグロ、カツオ、マチ類が豊富な好漁場である八重山の「三角水域」、久米島「久米西」等の1等海域を台湾側に譲ったことに大きな不満を持っている。それによって、操業ルールの見直しを余儀なくされ、漁業者は打撃を受けている。政府は外交交渉で、日本の地理的中間線を台湾側に譲り、排他的経済水域を放棄したことに等しい。県は、政府に沖縄の漁業者を守るため、国際法上も認められている地理的中間線に押し戻すことを求めるべきではないか伺う。

#### 4 県内各消防の救急出動体制について

- (1) 新型コロナウイルス禍の中、各消防の救急出動は、感染対策を万全に取り、出動する体制が重要と考える。浦添市で起こった救急出動の遅れは、二度と起こしてはならない。県として各消防(18地区)の危機管理体制や防護資器材(手袋、防護マスク、防護服、エタノール)の保有状況は把握しているか伺う。

# 一般質問通告表

令和2年第6回沖縄県議会(定例会)

10月01日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	國仲 昌二(ていーだネット)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 令和元年度決算について

(1) 令和元年度普通会計決算について「経常収支比率最悪に」との報道がありましたが、実際に過去5年間で最悪です。「財政構造が硬直化している」とのコメントもありますが、当局の認識を伺いたい。

### 2 沖縄の経済構造が「ざる経済」と指摘されることについて

(1) 「国の発注する県内公共事業の約半分を県外企業が受注している」、いわゆる「ざる経済」旨の新聞報道がありました。このことは以前から指摘されていると思いますが、この指摘について当局の御見解を伺います。

### 3 下地島空港の利活用等について

#### (1) 下地島空港特別会計決算について

ア 一般会計繰入金収入が約3億円あります。特別会計は、一般会計と区別して特定の歳入歳出で別個に処理するための会計だと考えると、この繰入金は赤字額と考えてよいか伺います。

#### (2) 下地島宇宙港事業について

ア 民間事業者から提案されていた「下地島宇宙港事業」について、県が基本合意した旨のマスコミ報道がありました。基本合意書締結までの経緯について伺います。

#### (3) 下地島空港の軍事利用について

ア 去る8月に、自民党国防議員連盟の会合で「下地島空港を自衛隊が使用すべきだとの意見が相次いだ」との報道がありました。さらに9月17日には、同議連が下地島空港の使用を盛り込んだ提言案をまとめ、政府に提出する方針とのこと。下地島空港については民間機以外は使用しないとの「屋良覚書」があります。知事の見解を伺います。

### 4 辺野古新基地建設の設計変更について

#### (1) 工事の頓挫する可能性について

ア 県紙において行政法の専門家の意見として「知事が変更を許可することはあり得ない」「設計概要の変更を許可するかどうかの裁量権は知事にあり」「工事が頓挫する可能性は少なくない」旨が掲載されていました。私は全くそのとおりでありますが、知事の御見解を伺います。

#### (2) 土砂採取について

ア 辺野古の埋立用土砂を離島を含む県内9市町村から採取することについては専門家から「県の年間採取量2年から3年分の海砂が採取される」「環境に致命的な影響を与える」との指摘があります。知事の御見解を伺います。

### 5 宮古広域公園について

(1) 「宮古広域公園の事業認可があった」旨の報道がありました。この事業については、かなり時間がかかったように思いますが、今回の事業認可までの経緯を伺います。

(2) 総事業費や工事期間、整備施設など事業の全体像を伺います。

(3) 当面の事業実施予定について伺います。

### 6 伊良部大橋橋詰め広場トイレ新築工事について

(1) 来年3月供用開始を目指して伊良部大橋橋詰め広場トイレを新築するとのことですが、事

業の概要について伺います。

7 教員採用試験(一次)について

- (1) 小・中・高の教員採用試験の一次試験は筆記試験のみだということですが、試験は沖縄本島でのみ行われるとのこと。宮古や八重山など離島でも実施することはできないか伺います。

8 赤土汚染等について

- (1) 去る6月議会で、宮古島市の大浦湾の汚染について質問しました。調査結果はどうなっているのか伺います。
- (2) 去る6月議会で、宮古島市の真謝漁港の汚染について質問しました。調査結果はどうなっているのか伺います。